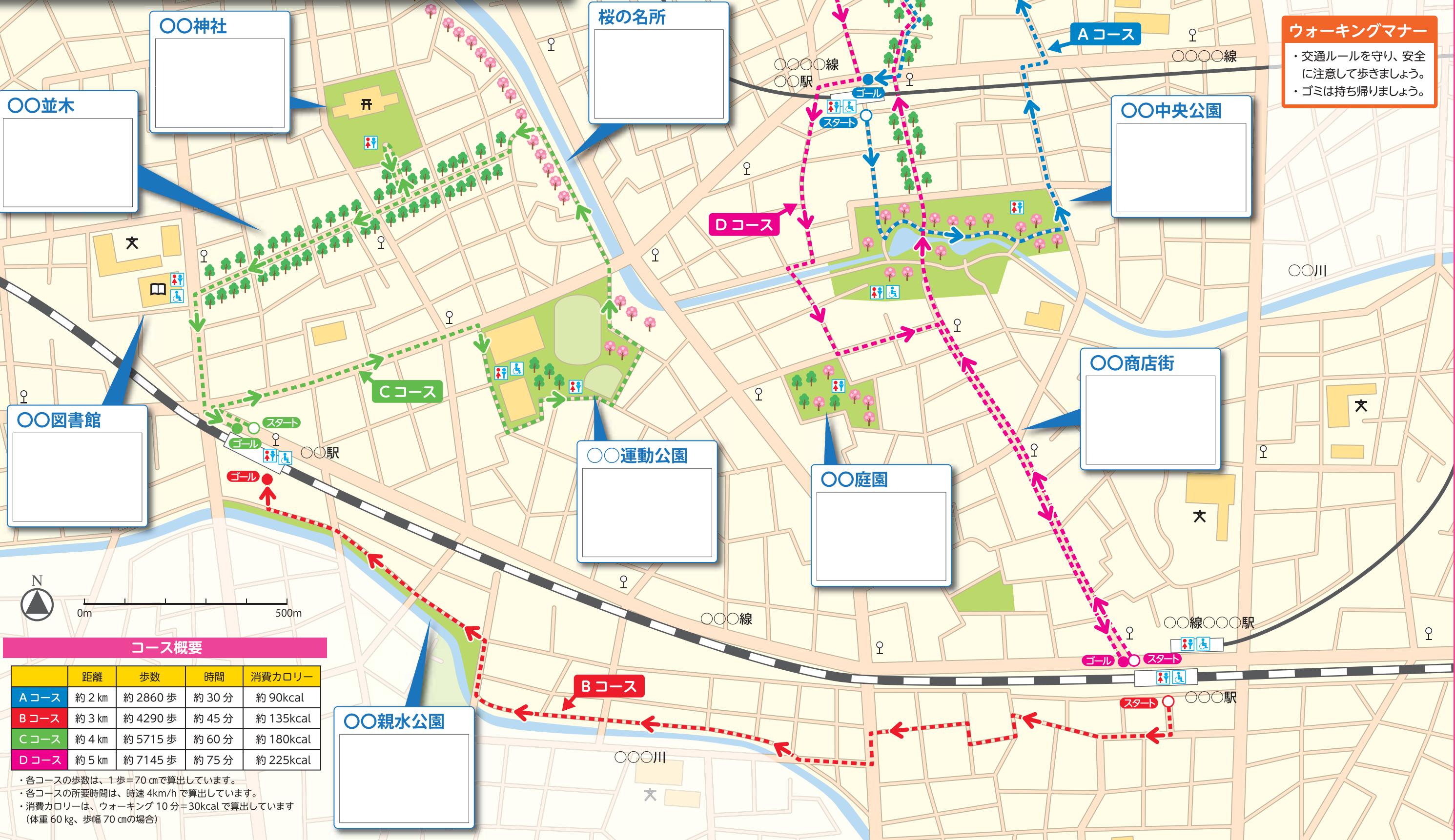


〇〇〇(区市町村名)

ウォーキングマップ

東京都健康づくり推進キャラクター
ケンコウデスカマン





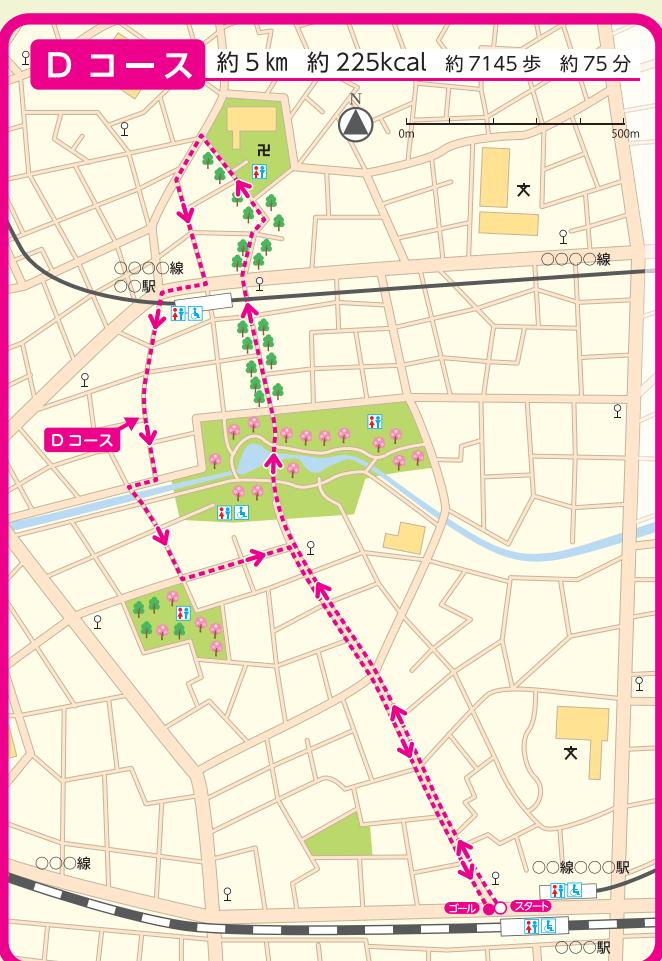
あと 10 分歩こう!

「歩く」ことは手軽に出来る運動です。国の指針では、1日の目標歩数は 8,000 歩^(※1)ですが、20 歳以上の都民で 1 日 8,000 歩以上歩いている人は、男女とも 5 割前後にとどまっています。^(※2)

1 日の歩数をプラス 1,000 歩、時間にして約 10 分多く歩くことで、運動不足を解消するだけでなく、生活習慣病の予防やストレスの解消にもつながります。

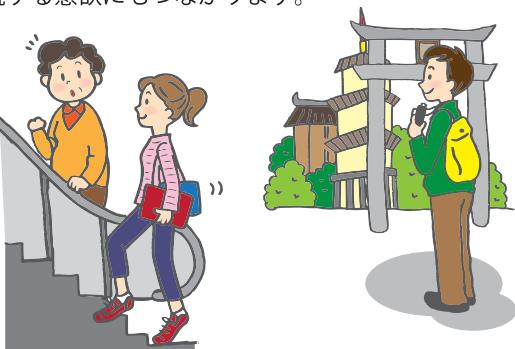
※1 「健康づくりのための身体活動指針（アクティブガイド）」（厚生労働省）では、18 歳から 64 歳までの男女に対して、1 日 8,000 歩に相当する身体活動を推奨しています。

※2 「国民健康・栄養調査」（厚生労働省）（平成 19 ~ 21 年都民分を再集計）



歩くことで活動量を増やすヒント

- 歩ける距離はバスや電車を使わずに、意識的に歩きましょう。
- エレベーターやエスカレーターを使わず階段を使いましょう。
- ただ歩くだけでなく、楽しみながら歩きましょう。例えば、雑誌等で紹介されたお店でショッピングや街並み散策、観光名所めぐりなど
- 万歩計などで歩数の記録をつけると、達成感や継続する意欲にもつながります。



発行年月：平成〇〇年〇〇月
作成：東京都福祉保健局保健政策部健康推進課
編集・発行：〇〇〇〇〇（区市町村部署名）
〇〇〇（住所・電話番号）
東京都承認番号：〇〇福保健第〇〇号

〇〇〇（区市町村名）

ウォーキング マップ



ちょっと実行、
ずっと健康。

東京都健康づくり推進キャラクター
ケンコウデスカマン

ウォーキングの効果

※慢性疾患をお持ちの方は、始める前に主治医に御相談ください。

①生活習慣病予防

血糖値を下げたり、
血圧を下げる効果があります。また「がん」「糖尿病」などの生活習慣病のリスクを下げるといわれています。

③肥満を防ぐ

エネルギー消費量が
増加し、腹団や体重
が減りやすくなります。

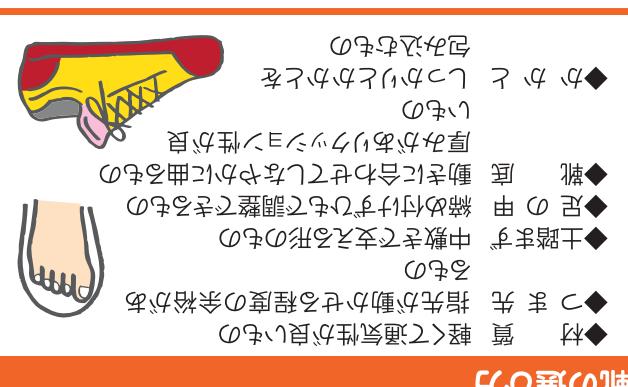
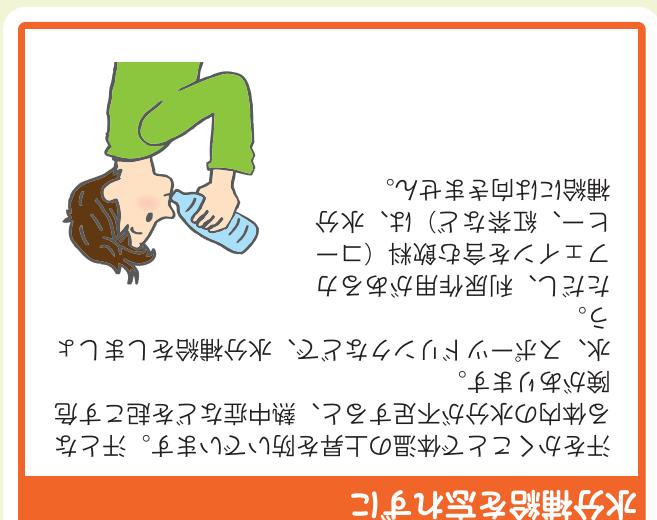
②心肺機能の向上

習慣的に運動を続けると、全身持久力や筋力といった体力の維持・向上につながります。

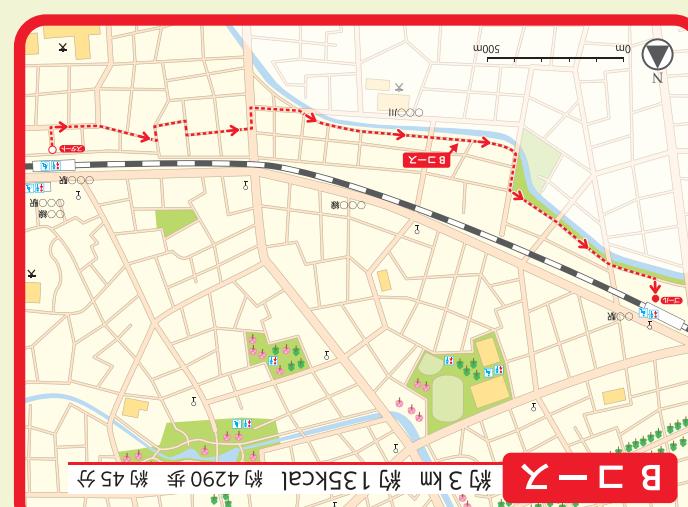
④ストレス解消

気分転換やストレス
解消につながり、心身
の健康の向上に役立ちます。

（「健康づくりのための身体活動基準 2013（厚生労働省）」を参考に作成）



・各コースの所要時間（歩、時速 4km/h を算出）
・各コースの歩数（歩幅 70 cm の場合）
（体重 60 kg、歩幅 70 cm の場合）
・消費カロリー（歩、歩幅 70 cm の場合）



とーこ
くーきーくー

